

第42回 柳まつり全国俳句大会

令和6年6月9日(日)

田一枚植ゑて立ち去る柳かな

芭蕉

自由題の部

作品 二句一組(四季雑誌)未発表に限る 何組応募するのも可
用紙 専用の投句用紙(〒住所・氏名・俳号・電話)
投句料 一組につき一,〇〇〇円(現金書留又は郵便定額小為替にて投句と同封)

投句先 〒三三九一三二一五

栃木県那須郡那須町大字寺子乙二五六七-一〇(那須町文化センター内)
「柳まつり全国俳句大会事務局」宛(☎〇二八七-七二六五六五)

締切 令和六年四月十一日(木)必着

席題の部

日時 令和六年六月九日(第二日曜日) 午前九時より受付 十二時開会
会場 芦野基幹集落センター(那須町芦野) ☎〇二八七-七四〇〇〇二
作品 二句(当日九時テーマ発表) 投句締切十二時予定
参加料 一,〇〇〇円(昼食代を含む) 当日受付にて徴収

(参加申込者で止むを得ず当日欠席の場合は前々日までに事務局まで電話をお忘れなく)

送迎 無料バス運行(要予約)「那須塩原駅西口発 九時十分

黒磯駅発 九時二十五分 会場着 九時五十分頃」
(東京駅発 七時四十四分 やまびこ二〇五号 那須塩原駅着 八時五十七分)

特別講演「那須野ヶ原の西行と芭蕉」 那須文化研究会 会長 木村康夫

選者

俳誌「雛」主宰

福神 規子

栃木県俳句作家協会会長

速水 峰邨

俳誌「春嶺」主宰

古澤 宜友

俳誌「白魚火」栃木県代表曙集同人

柴山 要作の各先生

表彰

自由題 各選者 特選五句 計二〇句・栃木県俳句作家協会会長賞 一句
席題 各選者 特選三句 計十二句

句集

投句者全員に進呈(七月中の郵送予定)

一、当日は、遊行庵地内にて昔ながらの田植え作業の実演なども予定されています。
二、芦野地内にある「那須歴史探訪館」の無料開放も行われます。

作品募集

令和6年4月11日(木)必着

主催 柳まつり全国俳句大会実行委員会

(委員長・田中思楼)

後援 那須町・那須町教育委員会・栃木県俳句作家協会・

芦野の里づくり委員会

